

環境省・オフセット・クレジット(J-VER)制度認証委員会
 (事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成24年9月18日

検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名	
滋賀・びわ湖クレジット創造プロジェクト「木下カンセーと油藤商事共同によるバイオディーゼル(B100)代替え事業」(No.0196)	
GHG 検証機関	
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。	
機関名	株式会社日本スマートエナジー
担当部署名	審査部
責任者名	審査部長 尾石 裕行
責任者 E-mail	oishi@smart-energy.jp
責任者電話番号	03-3591-3012
審査員名	審査チームリーダー : 尾石 裕行 審査チームスタッフ : 桑原 茂人 テクニカルレビューアー: 山本 秀治 プロセスレビューアー : 吉田麻友美
機関要件への合致	本検証業務の契約時点(平成 24 年 6 月 1 日)において、オフセット・クレジット(J-VER)制度における温室効果ガス(GHG) 妥当性確認・検証機関の暫定的な登録要件を満たしている。(対象方法論: E001~E026)
検証報告書発行日	平成 24 年 9 月 18 日
検証結果	
適用妥当性確認・検証ガイドライン	オフセット・クレジット(J-VER)制度 妥当性確認・検証ガイドライン Ver.2.2



検証期間		平成24年6月1日～ 平成24年9月18日				
現地審査		期間	平成24年8月28日			
		審査内容	<p>モニタリング報告書および実績管理表を入手してデスクレビューを実施しリスク評価およびモニタリング状況の把握を行った。その上で現地検証を実施し、活動量について原紙証憑、記録簿との突合および関連資料との整合性確認を行い正確な実績値を確認した。モニタリング報告書における削減量の算定については、登録済みモニタリング計画書で定められた算定式に、正確性を確認した活動量の集計値が適切に適用されており、排出量が正しく算定されていることを確認した。</p> <p>モニタリング状況及び方法論の適格性基準で要請されている点検整備や品質確保について、根拠資料の閲覧および管理状況のヒアリングにより確認した。</p>			
排出削減・ 吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	—	—	10.5	47.9	2.9
検証結果の要約		<p>本事業のモニタリング報告書を対象として検証業務を実施した。当社は、事業者が作成したモニタリング報告書は、オフセット・クレジット(J-VÉR)制度実施規則、モニタリング方法ガイドライン(排出削減プロジェクト用)Ver.3.2、排出削減ポジティブリスト・方法論(E004Ver.7.2)に依拠して作成されており、全ての重要な点に関し適切であると認める。</p>				

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。